

保護者様へ

「明日の学力」診断 のご紹介

中学生版



保護者様用ガイドブック

「明日の学力」診断とは

情報機器の発達で知りたいことを容易に知ることができるいま、子どもたちに求められる学力は知識の多さだけではありません。

これからは**新しい課題に対して自分なりに考え、解決していこうとする意欲**と、**いまもっている知識を活用して解決の方法を考えて実行する力**が必要となります。

お子様の「自ら学ぶ力」が、いまどの程度身についているかを診断し、次の学びに生かすこと。

そのための診断が「**明日の学力**」診断です。

「明日の学力」診断

「学ぶ力・学んだ力」調査

記述問題を中心に

「思考力・判断力・表現力」
を診断！

- 実施時間：60分
- 出題範囲：前学年学習分まで

「学ぼうとする力」調査

アンケート形式の意識調査で
学習意欲や学習生活習慣
を診断！

- 実施時間：15分

2つの診断に基づき、お子様の
次の「学び」をアドバイスします！

今、なぜ「明日の学力」診断なのか

◆日本の教育が「思考力・判断力・表現力」重視に変わる

2020年度から全面実施される新しい学習指導要領では、学んだ知識を活用する「思考力・判断力・表現力」が柱の一つとなっています。学習指導要領とは、学校の教育課程の基準となるものです。

新学習指導要領の実施は、大学入試制度の改革と合わせて、「教育大改革」と言われています。「何を知っているか」だけでなく、知っていることを使って「何ができるか」が大事になるのです。

◆これからは「思考力・判断力・表現力」が必要

これからは、「思考力・判断力・表現力」が強く問われる時代です。2020年度から大学入試では記述式問題が導入されます。2020年を見据えて、高校入試でも「思考力・判断力・表現力」を問う問題が増えています。教育の変化はすでに始まっています。

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
日本の教育の変化	↓ 新学習指導要領						
	移行期間		小学校全面実施				
		移行期間		中学校全面実施			
			移行期間		高校全面実施		
	大学入試 センター試験		大学入学 共通テスト 実施	記述式問題も出題			
お子様の学年	中1	中2	中3	高校入試 高1	高2	高3	大学入試 大1
	中2	中3	高校入試 高1	高2	高3	大学入試 大1	大2

「明日の学力」診断の特長

◆「学ぶ力・学んだ力」調査では

- 5教科の学習内容をふまえた問題に加え、**教科にとらわれない問題**も出題します。
- 記述問題を中心に出题し、解答だけでなく**解答に至るまでの過程を評価・診断**します。
- できている部分を評価し、間違っている部分や不足している内容は指摘するというように、**丁寧にアドバイスをする添削型採点**を行います。や

◆「学ぼうとする力」調査では

- ふだんの生活では見えづらい**お子様自身の興味や学習意欲・学習生活習慣**をアンケートによって調査します。

■ 「学ぶ力・学んだ力」調査と「学ぼうとする力」調査の2つを合わせて診断することで、総合的にお子様の力を診断します。



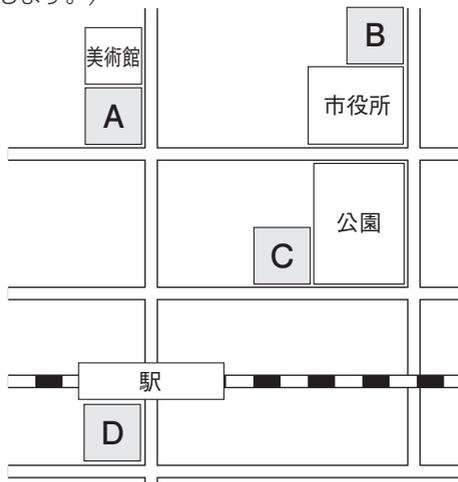
この **学ぶ** と **診断** のサイクルを完成させて、力をどんどん伸ばしていきましょう。

記述問題を積極的に出題！

「学ぶ力・学んだ力」調査では、お子様の「思考力・判断力・表現力」を診断します。

例：正解が1つではない問題

真美さんの住む町では、新しく図書館が建設される予定です。地図中のA～Dのいずれかが候補地です。それぞれの候補地の隣（となり）には公共の施設があり、その施設と図書館が隣り合うことで生まれる効果が期待されています。あなたは、どの候補地に図書館を建設しますか。その理由を簡単に説明しましょう。（建設費用は、すべて同じとします。）



出題の背景

- ◎「図書館」「駅」など、**お子様にとって身近な題材**を扱っています。
- ◎どの場所を選んで構いません。**その場所を選んだ理由を自分の言葉で論理的に書くことができるか**をみる問題です。

チャレンジ

お子様と一緒に解いてみましょう！

⇒解答例は次ページへ

丁寧な採点と細やかなアドバイス！

■あいさんの解答

(1) (場所) D

(理由)
AとBとDで迷いました。なぜCがないかというと、ひかりが公園で図書館は静かひところなのでうるさい思たからです。そしてAとBとDでDを選んだのは馬の近くの本を持って帰るときわざわざたくさん重い本を持って帰らなくてもすむかと思ひ、利用者が増えると考えたからです。

GOOD! 他の施設の特徴を理解し、図書館の利用者を増やすことに着目できています。自分の考えを表現できています。

■直樹さんの解答

(1) (場所) A

(理由)
美術館で見て気に入ったものを、すぐ図書館で調べられるし、図書館で気に入ったものを、美術館で実際に見ることが出来るから、利用者数が増えらると思ひます。

GOOD! 図書館と隣の施設の両方の特徴を理解し、両方の施設の利用者を増やすことに着目できています。自分の言葉でしっかりと表現できています。

■拓也さんの解答

(1) (場所) D

(理由)
たくさんの方が来る駅ならば、たくさんの方が図書館に入る可能性があるから。

惜しい! 他の施設の特徴を理解し、図書館の利用者を増やすことに着目できています。もう少し自分の考えを書くことで、もっとよくなります。

■明日香さんの解答

(1) (場所) D

(理由)
駅が近くにあるので便利だからです。

解きなおそう 解答は、選んだ施設以外にもあてはまる理由です。隣の施設の特徴を理解し、表現できるようにがんばりましょう。

採点のポイント

- A～Dのどの場所を選んでも構いません。お子様一人ひとりの解答に対して、**解答に至る過程や考え方などを採点します。**
- どこまでできたか、どこが足りないのかのアドバイスを**赤字**で記入する添削型の採点です。お子様自身で結果を振り返ることができます。

詳細な結果資料をご提供！

「学ぼうとする力」調査では、
学習意欲や学習生活習慣につ
いて詳細に分析しています。

「学ぶ力・学んだ力」調査では、
「思考力・判断力・表現力」
について詳細に分析しています。

「明日の学力」を伸ばすアドバイス
では、「学ぶ力・学んだ力」調査と
「学ぼうとする力」調査の診断結果
を総合した学習アドバイスを行って
います。

採点結果とアドバイス
採点結果とアドバイス
採点結果とアドバイス

採点結果とアドバイス
採点結果とアドバイス
採点結果とアドバイス

明日からの学びをサポートします！

◆これからの学びの指標として

「**明日の学力**」診断では、**教科にとらわれない出題**で、今までは基準があいまいになりがちだった「**思考力・判断力・表現力**」を**確実に診断**します。

本診断で現在のお子様の力を把握すれば、**これから伸ばすべき力**を確認することができます。診断結果の学習アドバイスも参考に、「**次の学び**」への**手がかり**としてください。

◆学習習慣を振り返る機会に

「**学ぶ力**」を高めるには、主体的に学ぶ姿勢がポイントとなります。

「**明日の学力**」診断では、「**学ぼうとする力**」調査で**学習意欲や学習生活習慣**を測ります。**学習習慣を振り返る**きっかけとしてご活用ください。

◆お子様の興味・関心を知るきっかけに

記述問題が多いので、解答を通して、お子様の考え方や表現のしかたが見えてきます。お子様の**新たな一面を知るきっかけ**としてもご活用ください。

「**明日の学力**」診断は、今のお子様が持っている「**思考力・判断力・表現力**」を測り、伸ばすための診断です。
ご受検いただき、お子様の「**明日の学び**」にお役立てください。